

だより



目次

- ・令和4年6月定例会の委員会審査内容／個人質疑 …………… 2～3面
- ・市政を問う（個人一般質問事項と答弁概要）…………… 4～13面
- ・6月定例会議決結果・議案に対する各議員の賛否一覧 …………… 14面
- ・通年議会が始まります！ …………… 15面
- ・表紙写真の募集／今後の会議予定／編集後記 …………… 16面

Point

コロナ禍における原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援に関する補正予算等を可決しました。

予算常任委員会

予算常任委員会には一般会計補正予算案等議案3件を付託しました。

すぐに採決が必要な議案1件については開会日(6月3日)に審査し、残りの議案2件については、6月20日～22日に各分科会、24日に総合的な審査を行う予算常任委員会を開催し、審査しました。

また、閉会日(6月28日)に追加提案された議案1件について、同日に各分科会、予算常任委員会を開催し、審査しました。

6/20・28 産業建設分科会 (委員8名)

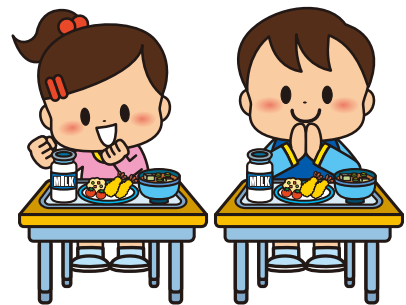
- Q 観光誘客推進のため、鉄道スクエアの展示においてAR*等のデジタル技術の活用の補正予算を計上されたが、ARのデジタル技術は今後、他の施設への活用ができると思うので、歴史遺産の分野においても展開していったほしいと思うが、現時点で他にも計画はあるか？
- A 現時点では具体的な計画はありませんが、来館者の反応をみながら、戦国時代の名勝を活用するなど、今と昔の風景を重ねあわせて楽しめないか考えていきます。
- 意見 緊急経済対策事業について、キャッシュレスポイント還元事業については、適時適切な効果を得るため、スピーディーに対応していただきたい。
※ARとは「Augmented Reality (オーグメンテッド・リアリティ)」の略で、現実世界を仮想的に拡張する技術のことです。

6/3・21・28 健康福祉分科会 (委員8名)

- Q 真に生活に困っている方への支援措置の強化として住民税非課税世帯の高齢者を対象に、エアコン購入および設置、修理にかかる費用を補助する内容となっているが、金額的にもう少し大きな補助ができなかったのか？
- A 1世帯当たり上限5万円は平均的に半額程度の補助になりますが、困難な方には、話を丁寧にお伺いし、社会福祉協議会の生活福祉資金をご案内しています。

6/22・28 総務教育分科会 (委員8名)

- Q 学校給食の材料費高騰に対応する補正予算を計上されたが、次年度には給食費の値上げがあり得るのか？
- A 子育て世帯への経済的負担となるので値上げについては慎重に考えています。
- 意見 浅井中学校長寿命化改修工事について、学校教育活動しながらの工事となるため、十分に安全対策をしていただきたい。



6/3・24・28 予算常任委員会 (全議員) 各分科会からの報告を受け、包括的に審査しました。

- 意見 (仮称) 東浅井消防署調査整備用地において、土地の名義については、消防組合とする説明を受けましたが、用地代については長浜市が負担するため、今後、消防組合の改編等に備え、長浜市名義に変更するなどの約定を結ぶ必要があると思われるので検討いただきたい。

個人質疑 閉会日(6/28)に追加提案されました補正予算に対する質疑を紹介します。

**新型コロナウイルス感染症
対応地方創生臨時交付金の
活用内容について**

中島 康雄 議員
(新政クラブ)



問 交付金について大きく平たく支援することが幅広く市民を助けることになると思いますが、この内容で市民、経済を守る事ができたのか問う。また、今定例会の最終日の審査になったことに対して、もっとスピーディーに取り組むことができなかったのか問う。



答 とりまとめにあたり、国や県の状況の把握等を鑑み協議を重ねた結果、市民とまちの発展に寄与した立案ができたこと認識しています。

常任委員会報告 委員会での審査内容の一部を紹介します

下記常任委員会に付託された議案11件、請願3件について審査しました。議決結果は14ページをご覧ください。

総務教育常任委員会

- 専決処分事項の承認を求めることや、長浜市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正案のほか、議案5議案について、慎重に審査しました。
- 請願2件について、請願者及び請願の紹介議員にお越しいただき、直接意見を聞くとともに、慎重に審査しました。

意見 基金の中には企業や市民からの浄財も含まれていることから、慎重かつ効果的に使われたい。

健康福祉常任委員会

意見 かかりつけ医からの紹介状がない状態で受診した患者等の診療に係る保険給付の範囲及び定額負担額を、令和4年10月1日から変更することについて、市民や医療現場が混乱なく進められるよう周知に努めていただきたい。

	現行	変更後
初診	5,000円	7,000円
再診	2,500円	3,000円

いずれも税別



産業建設常任委員会

- Q** 市の所有している施設等の管理不行き届きにより、市民の方へ迷惑をかけた事例を踏まえ、市の管理する施設について、今後このような被害をかけることがないように、早急に老朽化している施設を徹底的に調査し、その対応をどのようにするかを明確にするべきではないか。
- A** 今後は令和3年度に策定した長寿命化計画に基づき、修繕できる施設は延命化をし、老朽化により住み手がない状況の公営住宅などは、しっかりと早急に処分を進めていき、適正な管理に取り組みたいと考えています。

市政を問う

6月定例会では、18人の議員が個人一般質問を行いました。

個人一般質問（質問者順） ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、5～13ページに掲載しています。

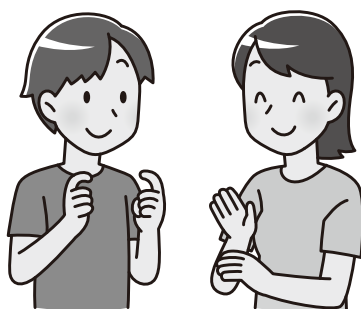
- 高山 亨 議員 ①『手話言語条例』の制定に向けた市の取組について
②感染症等への予防対策としてのCO₂濃度測定器の配備について
- 千田 貞之 議員 ①長浜市総合計画審議会について
②市の審議会、その他会議の委員の選定について
③地方創生臨時交付金の活用について
- 中畠 康雄 議員 ④庁舎内での「前向きにやりましようの張り紙」の意図について
①市民を支える福祉について ②小中一貫教育の推進について
③市民を支える議案書について ④職員体制について
⑤市民サービスの向上について ⑥地域づくり協議会について
⑦まちづくりの推進について ⑧住民投票条例の制定について
⑨一部事務組合への統合について
- 鋒山 紀子 議員 ①帯状疱疹予防について
- 押谷與茂嗣 議員 ①長浜大改革について ②リーダーシップについて
- 西尾 孝之 議員 ①産業建設常任委員会の発言経過について ②大改革について
- 丹生 隆明 議員 ①北部振興対策の強化等について
②新型コロナウイルスの拡大防止と熱中症対策について
③豪雪・風水害による公共施設の被害防止対策について
- 藤井 登 議員 ①全国学力テストについて ②小学校でのがん教育について
③児童生徒の健全育成に係る県と市町の連携による取組について
④学校現場について ⑤教員の企業研修について
- 宮本 鉄也 議員 ①教育長就任について ②副市長就任について
③市長の職員通達について ④山門水源について
- 鬼頭 明男 議員 ①保育所等での使用済紙おむつの持ち帰りについて
②補聴器購入に対する補助制度について
③長浜市児童遊園設備等補助金について
- 柴田 光男 議員 ①心豊かな人間性の育成について ②子どもの体力向上と学校運動部活動について
③市の環境保全の取組について ④市内主要幹線道路の整備について
- 中川 勇 議員 ①北陸新幹線敦賀開業に向けての長浜市の観光等連携戦略について
②農林水産物の地産地消等への取組について
③湖北広域行政事務センターに対する構成市負担金の今後の動向について
④サロンや転倒予防教室の再活動に向けた支援について
⑤市道における街路灯の管理等について
- 斉藤 佳伸 議員 ①米価暴落・肥料大幅値上げによる経営難農家への緊急独自支援について
②支所の機能拡充について
- 松本 長治 議員 ①指導者の資格制度と部活動のあり方について
②子どもを地域ぐるみで育むということについて
③環境を大切にすることについて
- 轟 保幸 議員 ①長浜市北部地域活性化計画について ②丹生ダム対策事業について
③利雪について
- 多賀 修平 議員 ①湖北圏域河川整備計画について ②各支所の権限強化について
③過疎地域自立促進特別措置法について
- 矢守 昭男 議員 ①（仮称）長浜中部振興局の設置について ②学校司書職員配置について
③河毛駅コミュニティハウスを拠点とした観光コースについて
④城跡巡りコースについて ⑤ヤングケアラー等の支援窓口の設置について
- 浅見 信夫 議員 ①物価高騰対策について ②地域医療提供体制について
③市民生活相談について ④総合計画について

個人一般質問

手話通訳士、 2名以上の配置を

高山 亨 議員

(日本共産党)



手話養成講座に
たくさんの方のご参加を

問 『手話言語条例』の最終案が9月議会に上程予定であり、ろう者など当事者や関係者・市民が、理解納得できる最終案の作成を願うが、素案への対応について問う。

答 全日本ろうあ連盟の条例モデル案や全国自治体の条例を参考に、「懇談会」で検討を進め、関係者へのアンケートや聞き取り調査など、当事者の方々の意見や

考えを尊重して進めてきました。パブリックコメントで12件の意見が出され、「ろう者に過度な負担を押し付けるのではないか」との意見もあり、懇談会で再度議論を深め丁寧に説明したいと考えています。

問 条例制定による豊かな取り組みについて問う。滋賀県聴覚障害者福祉協会との契約連携は重要であり、手話通訳士の2名配置や、点字通訳士・者の方との協力体制の登録制による確保(把握)が必要ではないか。

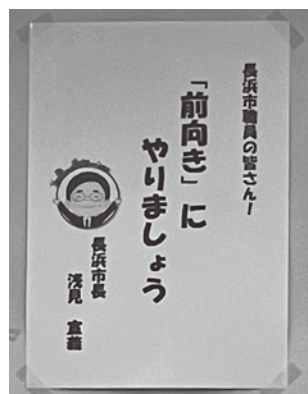
答 現在実施の「手話奉仕員養成講座」の開催や「出前講座」による普及促進を継続実施し、気軽に手話を使用する社会の実現に向け、部局横断的に取り組んでいきます。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

庁舎内での 「前向きにやりましょう」の張り紙について

千田 貞之 議員

(恵風会)



職員との信頼関係を！

問 庁舎内で「前向きにやりましょう」の張り紙がされている。市長の初登庁時の挨拶の中で、職員から信頼されるのが大事だと話された。この張り紙によって職員のやる気、職員としての士気を逆なでするようにも感じられ、市長と職員との信頼関係の中では必要がないと思う。この張り紙の意図について問う。

答 私も公務員生活の中で、感じたことですが、前例がないから、弊害があるからなどと後ろ向きな理由はいくらでも言え、市民サービスに良い結果が生まれません。日々、喜ばれたいという素朴な気持ちをもって、前向きに仕事をすることが市民サービスの向上につながります。

前向きであれば、新しい知恵や発想が生まれ、それを具現化することが市民サービスの向上につながります。こうした取組で職員力を最大限発揮することが、市政の推進、地域の発展につながります。



個人一般質問

市民サービスの向上について

中島 康雄 議員

(新政クラブ)



市民に寄り添った
回答を！

(1) ワンストップサービスの強化について

問 だいたい回し〇〇の苦情を無くし、市民満足度を向上させる「ワンストップ総合窓口設置」について問う。

答 市民にとってより利便性の高い窓口となるよう、総合窓口化を含め、行政サービスのあり方について検討を重ねながら、全庁的に業務の効率化、市民サービスの向上が図れるよう取り組んでまいります。

(2) 市民の質問や疑問について

問 「市民の疑問や質問に十分回答いただけていない」「自治会からの要望に対して、この回答では、どう報告しているかわからない」「要望に対して期限内に回答されない」と市民の声にどう対応するのか問う。

答 市民の皆様から寄せられた貴重なご意見を市政に反映しているよう真摯に受け止める、丁寧な回答に努

(3) 文書質問について

問 市民の疑問に対する問題を解決するために「文書質問」を設定してはどうかについて問う。

答 市民の皆様から多く寄せられる内容については、カテゴリに分けて「よくある質問」としてホームページに掲載しております。今後さらなる充実を図ってまいりますと考えております。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

带状疱疹予防について

鋒山 紀子 議員

(公明党)



健康であるために
予防がたいせつです。

問 带状疱疹ワクチンの周知と接種の推進について問う。

答 現在、予防接種法において予防接種を受けることを勧奨すると定められている定期予防接種につきましては、予防接種の推進のため個別通知やホームページ、広報等で周知しています。一方で带状疱疹ワクチンにつきま

しては、予防接種法の定期予防接種の対象ではなく、任意接種になります。带状疱疹ワクチンの積極的な周知と接種の推進は行っており

ませんが、市民から相談があった場合は、接種の判断をいただけるよう説明や情報提供をおこなっております。

問 带状疱疹ワクチン接種の助成について問う。

答 带状疱疹の疾病負担や期待されるワクチンの効果、導入年齢、副反応や安全性などについての検証が進められていくものと考えております。現時点では、助成は考えておりませんが、引き続き国の動向を注視してまいりますと考えております。

個人一般質問

リーダーシップについて

押谷 與茂嗣 議員
(新政クラブ)



問 大改革に掲げられたどの課題も重く、市長のリーダーシップだけで解決できる問題ではない。方針や具体的な進め方について、庁内においても、議会との関係においても、偏ることなく、オープンに話し合いをしながら、また、市民の皆さんの協力を

答 リーダーシップとは何か問う。得ながら進める必要がある。地方自治体の長である、市長のリーダーシップとは何か問う。は、長浜市を「県北の都」とすること、そして実現に向けての方策としては「長浜大改革」の断行であるとお示しているところ。現在、政策レビューという形で、各部署の施策との整合性を確認しつつ、新たな取組について、職員と共に、具現化に向けて動いているところ。かうべき方針について



各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

大改革について

西尾 孝之 議員
(無党派)



問 大改革について、私は市役所の体制を変えていくことが一番重要だと思っているが、何を一番改革しないとイケないか、と思っているのか問う。

答 大改革で一番考えたのは、人口減少に対応するところ。人口減少対策には、既存施策の軌道修正や改良といった、改善だけでなく、市民の声を的確に捉え、必要な事業を躊躇なく実施し、オール長浜で積極かつ大胆に新たな長浜を切り開いていく大改革の実行が必要。長浜大改革は、行政のみならず市民の皆様をはじめ、企業、各種市民団体、地域などと共に取り組む、様々な英知を結集した改革です。この大改革がまちづくりや経済活動など長浜における社会活動全体への躍進に波及すること、夢や希望が持て、笑顔があふれる「県北の都」の実現につながるよう、全身全霊をかけ取り組んでまいります。



個人一般質問

北部振興対策の強化等について

丹生 隆明 議員

(新しい風)



北国街道木之本宿



南高北低の是正を



図 合併後10年以上が経過しても南高北低が叫ばれている。北部振興対策の強化について、今後の方向性を含め、どのように考えているか問う。

答 北部振興対策については、長浜市総合計画第2期基本計画の施策の中で、「北部地域の活性化」として位置付けており、令和3年12月に策定した長浜市過疎地域持続的発展計画をはじめとする各分野

別計画に基づき取組を進めています。一例として、都市再生整備計画に基づき木之本宿のハード整備に向けた詳細設計に現在取り組んでおり、ソフト事業についても地域づくり協議会をはじめ地元自治会や商店街、商工会等で構成する木之本宿活性化推進協議会と連携し、具体的に進めていきたいと考えています。

しかしながら、人口

減少や高齢化の進展が著しい地域もあり、それぞれの地域の困りごとによりこたえられていない実情もあります。

今後については、意見交換等を通じて、地域ごとに課題が異なるという理解を深めた上で、引き続き地域の意見を伺い、関係部局と協議を重ねながら、地域の特性に応じた施策を打ち出し、出来ることから迅速に対応していきたいと考えています。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

児童生徒の健全育成に係る県と市町の連携による取組について

藤井 登 議員

(恵風会)



県と市が連携して子どもたちを見守ろう！



える。このようにメリツトが多い場になぜ加わらないのか問う。

答 引きこもりの支援の促進、特別な支援を必要とする児童生徒への自立に向けた長期的な支援は、教育と福祉において喫緊の課題となっております。本協定の趣旨は理解しており、締結を視野に調整を進め、県とも一層の連携を図ってまいります。

図 県立校へ進学した児童生徒のうち、特別な支援を必要とする児童生徒が、切れ目のない支援を受けられるよう、県と賛同する市町との間で協定を締結し、令和3年4月から連携した取組を開始している。長浜市は現在のこところ参加予定はないと

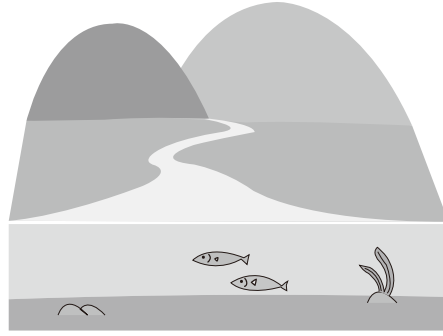
聞いている。毎年高校訪問は行われているが、高校1年生の情報共有に留まっていて、他の学年に気になる生徒がいても言い出しにくい雰囲気があるとも、聞いている。協定締結すると、学年に関わらず情報共有がスムーズに行えるようになると考

個人一般質問

山門水源について

宮本 鉄也 議員

(新政クラブ)



問 先般、長浜市の企業が多額の寄付をされたがどのように考えているのか見解を問う。

答 今回寄付を受けられた山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会は、山門水源の管理をされ、希少生物の保護や歩道の整備、環境学習などの活動を積極的に取り組まれている団体で、そうした活動に共感さ

れた市内企業から、寄付をしていただいたものです。今回寄付をいただいた企業と引き継ぐ会、そして県と市の4者で協定を締結し、有効な活用を図ることを取り交わしたところですので。本市といたしましてもこの寄付が森林の保全、さらには関係人口の増加となり地域の活性化につながるよう、引き続き関係機関と連携させていただきたいと考えています。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

心身ともに健やかに暮らすことができるよう補聴器購入補助を！

鬼頭 明男 議員

(日本共産党)



困っている人の笑顔のために！

問 加齢性難聴は、日常生活を不便にし、生活の質を落とすだけではなく、うつ病や認知症の原因になるとも指摘されている。市民の方に話を伺うと、「耳が聞こえなくなると仕事や社会生活に困っている。補聴器は非常に高くて買えない」と困っておられる。他市では、医師が必要と診断すれ

ば、年齢制限なく、市民税課税世帯は購入費の2分の1、非課税世帯は3分の2、片耳上限5万円、両耳で10万円を給付する助成制度をしている所もある。高齢になっても心身ともに健やかに暮らすことが出来るよう補聴器購入に対する補助制度について問う。

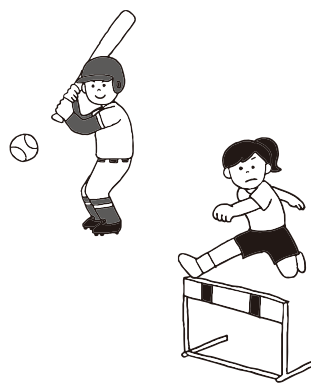
答 高度難聴や重度難聴の方については、障害者総合支援法に基づき、聴覚障害6級以上の身体障害者手帳の交付を受けた方を対象に、国の基準に従い「補助具費」として費用を助成しています。その他の方に対する助成制度については、今後の高齢化の進展や国及び他市の状況を注視しながら、研究してまいります。いと考えております。

個人一般質問

子どもの体力向上と 学校運動部活動の地域移行を問う

柴田 光男 議員

(新しい風)



子どもたちが
心身共に健康
であるように

問 子どもの体力は年々低下している。その要因として運動時間の減少・学習以外（スマホ、インターネットゲーム）の増加・肥満に該当する児童生徒の増加などが考えられる。また、スポーツに関わる子どもの二極化が進んでいる。市の体力向上の取組や、学校運動部活動が令和5年度から段階的に地域に移行すると文科省やスポーツ庁が明言したことに

ついて、本市でも多くの問題、課題があるが、どのように取り組んでいくのか問う。
答 体力向上に向けた取組として、1日5分間の運動に取り組み「マイ体力アップ事業」などを実施していますが、マンネリ化やコロナ禍の影響もあり思うように運動ができていません。今後、子どもたちが楽しみながら体力向上が図れるよう、事業の見直しも含め進め

ます。部活動の問題については、国が示す「休日の部活動の段階的な地域移行」は持続可能な部活動と教員の働き方改革の両方の実現に向けて有効なものと考えています。本市の実情に応じた部活動の環境づくりについて意見交換を実施し、地域指導者の育成や受け皿の確保など、子ども達にとってより良い部活動の実現に向けて関係機関や団体と連携して検討を進めます。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

サロンや転倒防止教室の 再活動に向けた支援を!!

中川 勇 議員

(新しい風)



本来の介護予防等に
繋がる再開への支援を！

問 サロンや転倒予防教室の運用費用の支援や備品等の活用状況を問う。

答 地域介護予防通所活動支援事業の申請は、6月1日現在で運営支援補助金が45件、通いの場の立ち上げや充実に必要な備品整備のための補助金が3件となっており、例年と変わらない状況です。
問 再活動に向けてのきつかけとなる支援策は必要だと思いがどう考えているのか問う。

答 新型コロナウイルスの再拡大や冬の積雪時といった社会参加が制約される状況の中においても、サロン活動が途切れることのないよう、市社会福祉協議会と連携して、オンライ

ン方式でのサロンを昨年度からモデル的に実施しているところですが、今後、再開をためらっておられるサロン等に対しては、活動の自主性を尊重しつつ、他団体の取組事例やウイズコロナの新しい活動の紹介をはじめ、個々の状況に応じた支援を継続的に実施してまいります。

各地区のサロン・転倒予防教室実施状況

地区名	R4.4.1 現在		H29年度 生活支援コーディネーター調査	
	自治会数	高齢化率	サロン実施数	転倒予防教室実施数
1～9 連合	79	32.79%	17	17
六 荘 地区	24	20.38%	12	8
南郷里地区	21	25.01%	9	7
神 照 地区	37	21.58%	21	17
北郷里地区	10	33.10%	8	5
西黒田地区	11	36.12%	10	4
神 田 地区	8	36.84%	5	1
浅 井 地区	60	28.09%	30	12
び わ 地区	28	35.45%	19	10
虎 姫 地区	16	33.39%	10	7
湖 北 地区	35	32.01%	27	10
高 月 地区	33	31.08%	28	14
木之本地区	25	38.03%	20	9
余 呉 地区	19	43.70%	19	17
西浅井地区	20	38.74%	18	8
合 計	426	28.87%	253	146

(注) サロン・転倒予防教室活動は、1自治会に複数のサロンや複数の自治会合同で実施されている所もあります。歩いて行ける気楽な場所として活動されています。

個人一般質問

支所機能の充実について

齊藤 佳伸 議員

(日本共産党)



地域住民の
頼りになる支所に

問 事務手続きのオンライン化が進められているが、支所で完結できるようなシステムの構築を図るなど、今後の支所機能の充実についての市の考えを問う。

答 今年度の組織編成では、支所をより効果的・効率的に運営するため、浅井支所・びわ支所・虎姫支所・湖北支所を市民課に、高月支所・余呉支所・西浅井支所を北部振興局のくらし窓口課に、それぞれ位置付けたところです。今後、人口減少

等により財源が減少する中にあるため、中山間地域への行政サービス提供はもとより、市民にとって身近なサービス提供を維持できるように、デジタル技術の活用や柔軟な組織体制の確立等について取組を続けてまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

指導者の資格者制度と部活動のあり方について

松本 長治 議員

(恵風会)



問 スポーツ庁の有識者会議では、休日の部活動の地域移行を、2023年度から3か年で達成との目標が提言され、その後は、平日の部活動も地域へ移行されるべきとの内容と合わせ、先生の「兼職兼業等に係る考え方や留意点等については、今年度を目途に整理を行った上で、改めて知らせる。」とのことだが、そもそも先生方の働き方改革も含め、部活動の地域移行が検討されているというのであれば、先生方が指導に当たるときではないとわかりそうですが、見解はどうか問う。

答 地域指導者の育成、受け皿の確保、保護者の負担増などの課題があり、より良い部活動の実現に向け、引き続き関係機関や団体と連携して検討してまいります。先生方の中には指導を望む方も多く、各学校と協議をすすめてまいります。

問 今後、スポーツ指導を主体的に行うだけでなく総合型地域スポーツクラブなどの状況と、生涯スポーツ社会への移行や、有資格者制度などに関わる情報

は、できるだけ早く各団体に伝える必要があると考えるが、市の考えを問う。

答 現在、市内には9つの総合型スポーツクラブがあり、地域の実情に合わせて多彩な事業を実施していただいています。各クラブにおける運営体制の規模は様々ですが、地域の方々に熱心に取り組んでいただいているところです。今後、必要な情報については、早く伝えていきたいと考えております。

個人一般質問

丹生ダム対策事業を問う

轟 保幸 議員

(恵風会)



ダム建設土捨て場跡地



地域振興策の
早期の具体化を

問 市長が変わり、本年4月以降北部振興局の体制が強化された中で、丹生ダム中止に伴う地域振興事業を市としてどのように推進していくのか問う。

答 私(市長)の掲げる「県北の都」の実現のためには北部地域の振興は必要不可欠です。とりわけ余呉地域における丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備及び地域振興は、最重要政策の一つであると考えています。ダム建設の中止により、荒廃した水源地域の地域整備や地域振興は国、県に大きな責任があることを認識していますが、現状、

立ち遅れている状況の地域振興は、市長としても地元に取り添いながら、新たに民間活力の導入等による具体的な地域振興策も検討するなど、一歩踏み込んで「着実に進んできた」と地元実感してもらえよう、職員と汗をかきながら全力で取り組んでまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

湖北圏域河川整備計画の市の優先順位について

多賀 修平 議員

(恵風会)



東野虎姫線の
早期整備を

問 市の優先順位は、まず市民の生命と財産を守ることに思う。河川の氾濫が起こった場合、5mを超える浸水地域とされている旧虎姫町西側地区における避難場所の確保は最優先の施策と考えるが、市の考え方を問う。

答 虎姫地区にある指定避難所は虎姫学園などいずれもJR線東側にあります。早期避難のためには避難経路の確保が不可欠であり、JR線を高架橋で超える県道東野虎姫線のバイパス整備について関係部局から県に対して要望しているところです。去る6月9日の協議会においても市長から県に直接要望しているところですので。この実現に向けて更に強く求めていきたいと考えています。

個人一般質問

旧東浅井郡4町の行政について

矢守 昭男 議員

(恵風会)



(仮称)長浜中部
振興局の設置を

問 旧東浅井郡4町の区域では、お住いの皆さんが安心して暮らしていけるよう防災面、安全面の向上や地域のさらなる活性化など解決すべき課題があると考えている。それらの課題の解決にむけて長浜市の合併時に検討された(仮称)長浜中部振

興局の設置を含めた、現在の支所組織のあり方を検討すべきと考えるが、当局の考えを問う。

局・所属が自らの担当業務を適切に遂行する「縦のライン」と、各部局・所属が柔軟に連携する「横のライン」の両方を強化し、全庁一丸となって取り組みます。旧東浅井郡のエリアについては、本庁、支所がしっかりと連携して対応してまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

物価高騰から暮らしを守れ

浅見 信夫 議員

(日本共産党)



消費税減税こそ、
大きな負担軽減

問 物価高騰が市民の家計を直撃し、苦しさが増している。要因は、新型コロナウイルス感染症やウクライナ侵略のみならず、国の金融緩和による異常円安にある。政府は4月「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」を策定し、地方創生臨時交付金「コ

ロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」1兆円の財源を用意した。これを活用して、物価の高騰で深刻な影響を受けている市民の暮らしと営業を守るための施策を行うべきではないか。市の対応について問う。

答 長浜市への交付金は、4億1667万9千円です。生活支援や事業者支援については、国や県において実施される事業内容をふまえながら、きめ細やかな支援事業を検討しております。多くの市民に物価高騰の影響が及ぶことから、特に支援すべき対象者を見極めるとともに、幅広い対象者に対して効果が期待できる事業の検討も進めていきます。

令和4年6月定例会議決結果表

●賛否の分かれた議案等

総…総務教育 健…健康福祉

番号	件名	付託先委員会	議決結果	会派																									
				恵風会				新しい風				日本共産党		新政クラブ		公明		無	無	無									
				伊藤喜久雄	千田貞之	多賀修平	轟保幸	藤井登	松本長治	矢守昭男	中川勇	佐金利幸	柴田光男	竹本直隆	丹生隆明	浅見信天	鬼頭明男	斉藤佳伸	高山亨	押谷與茂嗣	宮本鉄也	中島康雄	吉田豊	鋒山紀子	草野孝之	西尾孝之	山崎正直		
○市長提出議案(6/28採決)																													
第55号	専決処分事項の承認を求めることについて(専決第6号)	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○請願(6/28採決)																													
第1号	人工透析患者が安心して通院できる交通手段の確保を求める請願	健	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	
第2号	「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求める請願書	総	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	
第3号	学校における子どもの健全な育成を求める請願	総	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	

※表内の「○」は賛成、「×」は反対、「退」は退席を表します。
 ※会派名の「無」は、会派に属さない議員です。
 ※議長の草野豊議員は採決に加わりません。

●全員一致で可決・承認・同意したもの

○市長提出議案(6/3採決)

番号	件名	付託先委員会
第56号	令和4年度長浜市一般会計補正予算(第3号)	予算
第66号	副市長の選任について	—

○委員会提出議案(6/15採決)

番号	件名
第1号	長浜市議会の定例会の回数に関する条例の一部改正について
第2号	市長の専決処分事項の指定について
第3号	長浜市議会会議規則の一部改正について
第4号	長浜市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定について

○市長提出議案(6/28採決)

番号	件名	付託先委員会
第52号	専決処分事項の承認を求めることについて(専決第3号)	予算
第53号	専決処分事項の承認を求めることについて(専決第4号)	健康福祉
第54号	専決処分事項の承認を求めることについて(専決第5号)	総務教育
第57号	令和4年度長浜市一般会計補正予算(第4号)	予算
第58号	長浜市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	総務教育
第59号	長浜市税条例等の一部改正について	健康福祉
第60号	長浜市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	健康福祉
第61号	財産の取得について	総務教育
第62号	財産の譲渡について	総務教育
第63号	財産の譲渡について	総務教育
第64号	財産の譲渡について	総務教育
第65号	訴訟上の和解及び損害賠償の額を定めることについて	産業建設
第67号	令和4年度長浜市一般会計補正予算(第5号)	予算

～長浜市議会の新たな取組～

8月から通年議会が始まります！

長浜市議会では、令和4年8月から会期を約1年間とする「通年議会」を導入します。

会期とは、議案（予算や条例など）を議決するなど議会として権能を行使できる期間（開会から閉会までの期間）です。

通年議会は、定例会の回数を年1回とし、会期を約1年間（長浜市議会の場合は8月から翌年6月まで）とするものです。

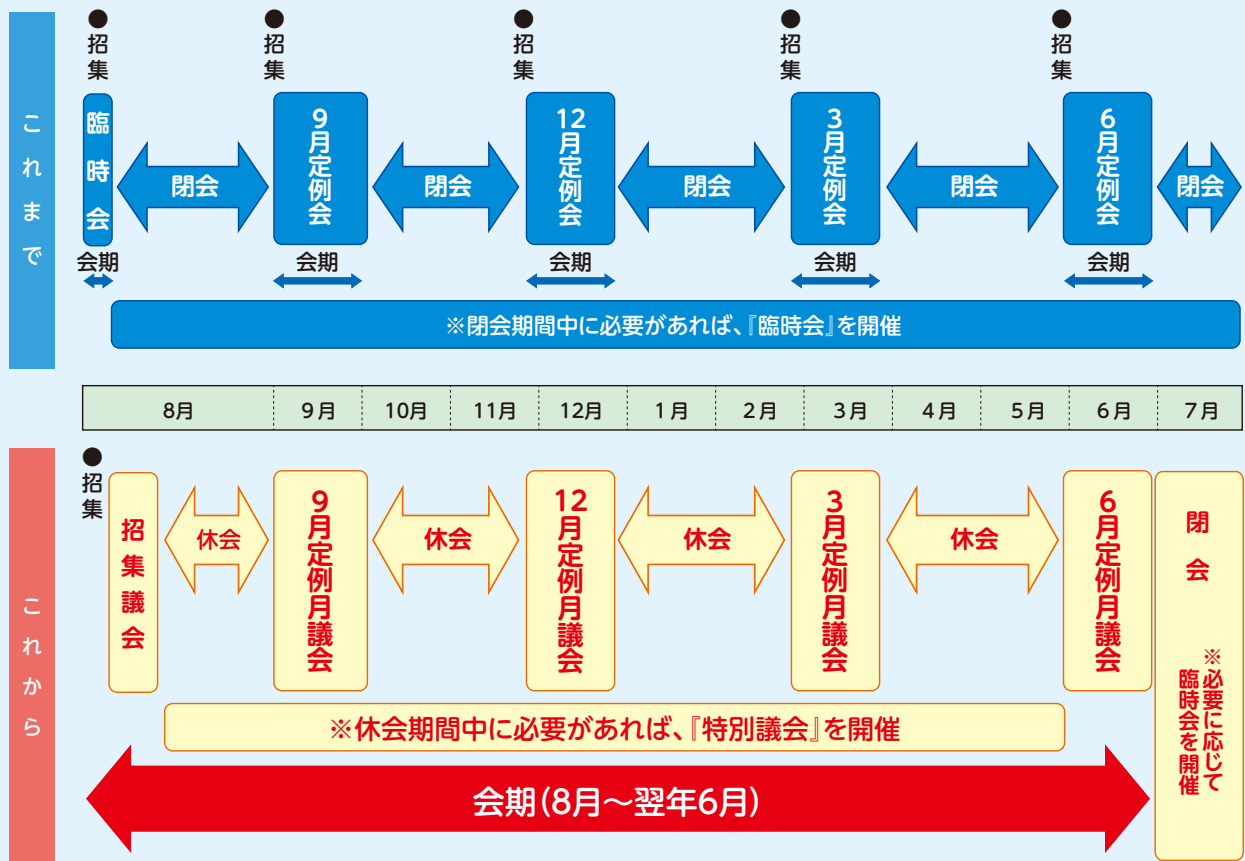
会期を通年とすることで、市長の専決処分を必要最低限に抑制でき、議会の監視機能の充実強化につながります。また、災害などの突発的な事案や緊急の行政課題にも迅速な対応が可能になります。

※通年議会になっても、毎日、議員が議場や委員会室に集まって会議が開かれるわけではありません。

通年議会の主なメリット

- ・災害等の突発的な事件等に対応できます。
- ・議長の判断で本会議を開くことができます。
- ・市政に対する監視機能の充実・強化になります。
- ・委員会などの審議時間が十分確保でき、議員間の討議の活性化や議案等に対するより詳細な調査に繋がります。
- ・市長の専決処分を必要最低限に抑制することができます。

通年議会の開催イメージ図



市内で元気に活動中の市民活動団体の皆さん 議会だよりの表紙を飾りませんか



写真に団体名と、活動内容の紹介等コメント(60文字程度)を添え、データを市議会事務局(gikai@city.nagahama.lg.jp)へ9月1日までに送信ください。11月1日発行号(予定)に掲載します。

〈注意事項〉未発表のもので、被写体(人物・建物等)の肖像権や撮影対象関係者の承諾を得たものに限り、応募作品の公開によるトラブルが生じた場合、応募者の責任及び負担において、その一切を解決するものとします。営利目的、宗教活動、政治活動、また反社会的団体に関する作品は応募できません。採用は、議会だよりにふさわしいものを市議会広報広聴委員会で決定し、著作権は長浜市に帰属します。応募に係る一切の費用は応募者でご負担ください。

今号の表紙

地域環境の美化と美化意識の向上に向けた活動

(左上) 南郷里地域づくり協議会のクリーン作戦

(右上、右下) 琵琶湖・余呉湖一斉清掃

(左下) 米川の河川清掃の様子です。

今後の会議予定(8月1日以降)

- 8月10日(水) 招集議会
- 8月26日(金) 9月定例月議会本会議(議案上程、提案説明)
- 9月7日(水) 本会議(会派代表者質問)
- 9月8日(木)、9日(金) 本会議(個人一般質問)
- 9月13日(火) 産業建設常任委員会、予算分科会、決算分科会
- 9月15日(木) 健康福祉常任委員会、予算分科会、決算分科会
- 9月20日(火) 総務教育常任委員会、予算分科会、決算分科会
- 9月22日(木) 予算常任委員会、決算特別委員会
- 9月27日(火) 9月定例月議会本会議(委員会報告、討論、採決)

本会議等の生中継 ご覧になれます

本会議と委員会の様子をインターネットで配信しています。スマートフォンでも視聴できます。

議会の傍聴

・傍聴にお越しのときは、感染症対策にご協力をお願いします。

※(日程は変更される場合があります。)この他にも随時、議会運営委員会等が開催されます。詳しくはホームページまたは議会事務局でご確認ください。

一般質問の録画映像 が簡単に見られます!

一般質問のページに、録画映像が見られるQRコードを議員ごとに掲載しています。ぜひご覧ください。



市議会の詳しい情報はこちらから

長浜市議会 広報広聴委員会

TEL 651-6547

この4年間、当委員会では市民の皆さまにより親しまれ、身近に感じていただけるように、議会活動をお伝えしてまいりました。

『議会だよりの』表紙を、市民活動を紹介するページにあてることや、各議員の質問ページも読みやすくするために、QRコードで録画映像を見ていただける仕組みに加え、設問を絞り字数を減らして、イラスト・写真等で視覚的に表現するなど工夫を努めてまいりました。

現委員による発行は、今回が最後となり、お手元に届く頃には、新委員で出発いたします。

今後も更なる検討を加え、よりわかりやすいものとなるよう努めてまいります。ありがとうございました。

